大牟田市延命配水池更新工事の審査講評の公表に当たって(お礼)

大牟田市企業管理者 松田 雅廣

延命配水池更新工事は、民間事業者のノウハウ・アイデア・技術力・マネジメント力を最大限活用することを目的として、設計から施工までを一括して発注するDB方式を採用し、価格面だけでなく、技術面を含めた総合評価一般競争入札方式により事業者を決定することとしました。

今回、入札に参加していただきました民間事業者の提案内容につきましては、グループの総力をあげて時間と労力を傾注していただいたことが伺われました。また、ヒアリングに見られました真摯な姿勢につきましても敬意を表すとともに、深く感謝申し上げる次第であります。

また、本工事の事業者選定に関し、ご尽力を賜りました「延命配水池更新工事審査委員会」の広城吉成委員長、西山安昭委員、正木哲委員の皆様には、心より厚くお礼申し上げます。審査委員会の中でいただきました各委員の皆様からのご意見、ご助言につきましては、今後の配水池建設に活かしてまいりたいと考えております。

最後に、今回の入札にご協力いただきました関係者の皆様方の今後のご発展をご祈念いたしますとともに、大牟田市上水道事業に対しまして、今後ともご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

審査講評

延命配水池更新工事審査委員会 委員長 広城吉成

延命配水池更新工事は、建設予定地が都市公園内であり、大牟田市動物園に隣接するなどの制約がある中で、民間事業者のノウハウや技術力を最大限活用するために、設計から施工までを一括して発注するDB方式を採用し、早期完成を目指すものである。

大牟田市では、延命配水池の更新にあたり、価格評価だけでなく、技術評価にも重点を置いた総合評価一般競争入札を採用し、平成30年10月26日に入札公告が行われた。今回の「延命配水池更新工事審査委員会」では、入札公告に対して民間事業者から提出された技術提案について、落札者決定基準に基づき審査を行ったものである。

今回、入札に参加した民間事業者は1者であったが、技術提案では、落札者決定基準に定めるすべての審査項目について提案がなされ、今回工事の特徴を踏まえた効果のある提案内容となっていたため、加点評価したものである。

特に、「維持管理の向上」の評価項目については、配水池の構造として同心円2重構造を採用し、弁室を配水池の地下に設ける提案がなされ、延命公園の占用面積を小さくするとともに、配水池を運用しながらの清掃や補修等のメンテナンスが容易に行える提案と言える。今後、適切な実施設計及び入念な施工計画の立案を行い、円滑に工事が進捗することを望むところである。

一方、「性能」の評価項目については、配水池の安全対策において、加点はあるものの、悪意のある侵入者を前提とした検討が不十分な点も一部に見受けられた。今後、実施設計及び工事の際には、大牟田市と十分協議を行ったうえで、安全面を確実なものとし、安定的な運転と維持管理を考慮した配水池の建設をお願いしたい。

最後に、本委員会の結果を踏まえて決定される事業者と大牟田市が協力し、市の要求 に沿った配水池の整備がなされるとともに、更新した配水池が延命公園と調和し、長く 市民に親しまれるものとなることを期待する。